

平成26年度大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型)
採択プロジェクト一覧(第2サイクル審査分)

(機関名五十音順)

	プロジェクトの名称	機関名 (研究開発機関)	研究代表者	事業プロモーター ユニット	プロジェクトの概要
1	革新的血液脳関門制御技術の開発	国立大学法人大阪大学	大阪大学大学院薬学研究科 准教授 近藤 昌夫	バイオ・サイト・キャピタル株式会社	本プロジェクトでは、生体バリアの分子基盤であるクローデインを標的として革新的な薬物送達技術を確立し、中枢神経疾患治療薬の開発に貢献できる創薬プラットフォーム系ベンチャーの設立を目指す。
2	Collective Osmotic Shock法を用いた新規メンブレンフィルターの実用開発研究 ～省エネおよび低ファウリング(膜汚染)膜の実現を目指して～	国立大学法人京都大学	京都大学物質・細胞統合システム拠点 准教授 イーサン・シバニア	株式会社東京大学エッジキャピタル	本プロジェクトでは、大面積COS膜製造プロセス、カートリッジ型COS膜、機械・化学・ファウリング耐性制御技術の開発及び、実使用条件下での性能・耐久性実証を中心に研究開発を行い、市場ニーズの高い低ファウリング膜の製品化を目指す。
3	ボールSAW センサを用いた小型・高速・高感度な微量水分計ユニットの事業化	国立大学法人東北大学	東北大学大学院工学研究科 教授 山中 一司	つくばテクノロジーシード株式会社	本プロジェクトでは、球の表面を無回折で多重周回する弾性表面波(SAW)を用いるボールSAWセンサにより、小型・高速・高感度な微量水分計を創製し、半導体、ガス、エネルギー各産業のユーザーに提供する事業の立ち上げを目指す。
4	我が国で発見された生理活性ペプチド“アドレノメデュリン”の医薬品としての研究開発	国立大学法人宮崎大学	宮崎大学医学部 教授 北村 和雄	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社	本プロジェクトでは、宮崎大学で発見された生理活性ペプチド“アドレノメデュリン”の医薬品開発を目標とし、これまで蓄積してきた数多くの基礎研究と臨床研究の成果を基盤として、創薬開発ベンチャー企業の立ち上げやライセンスアウトを目指す。